

目標達成計画

作成日: 令和2年11月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	今後、加齢と共に重度化や終末期に向けた取り組みが多くなると思われる中で昨今の家族の意向は延命治療等望まない傾向にある。協力医療機関とは医療連携を築き、医師や看護師の指導も得て職員の知識向上や研修を行い、看取り経験の月重ねを期待する。	協力医療機関との連携を築き、医師や看護師の協力を得て、職員の研修を行い、知識の向上に努めます。	看取り介護の研修を実施し職員の知識向上に努めます。医療連携体制加算を算定できるよう検討する。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。